

「（仮称）第六次多摩市総合計画第」策定に係る 市内団体アンケート結果

令和4年11月
多摩市



《目次》

| | |
|------------------------|---|
| 第1章 市内団体アンケートについて…………… | 1 |
| 1 調査の背景、目的…………… | 1 |
| 2 調査の概要…………… | 2 |
| 第2章 調査の結果…………… | 3 |
| 1 活動している地区について…………… | 3 |
| 2 活動分野について…………… | 4 |
| 3 市政の満足度について…………… | 5 |
| 4 日常生活での感じ方…………… | 7 |
| 5 自由意見（まとめ）…………… | 9 |

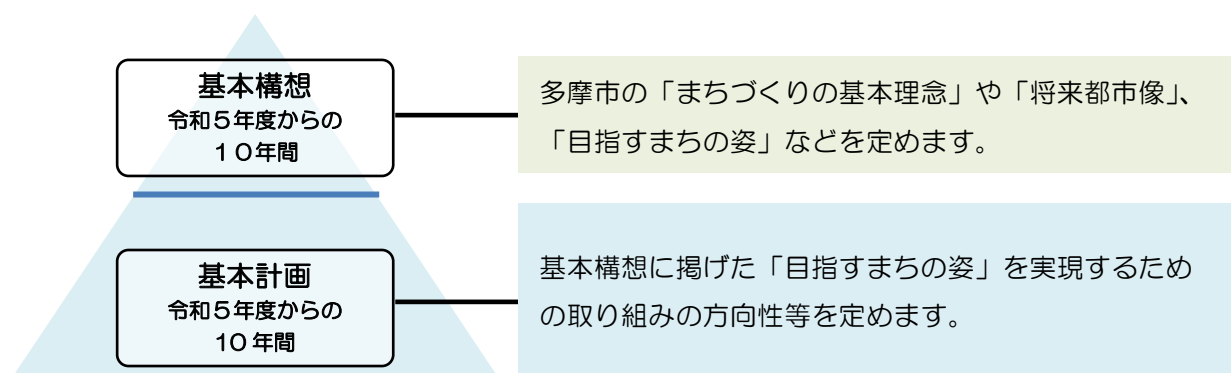
第1章 市内団体アンケートについて

1 調査の背景・目的

(1) 背景

- 多摩市では、令和元年度からスタートした「第五次多摩市総合計画第3期基本計画※」に基づき、「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」の将来都市像に向けて、様々な施策・事業に取り組んでいます。
- 現在、「（仮称）第六次多摩市総合計画」策定に向けて、多摩市自治基本条例第24条（計画策定等への参画）の規定に基づき、多摩市総合計画審議会やワークショップの実施など、多くの市民の皆さんから意見を伺っています。
- この「市内団体アンケート」も、総合計画の策定に伴う市民参画の一つとして実施しました。
- 多摩市の最高規範である多摩市自治基本条例の理念である市民参画、市民協働、情報共有など、これまでの成果を踏まえ、更に市民が主体となったまちづくり、自治の実現を基本として策定を行っていきます。

※ 総合計画…多摩市の様々な行政計画の中で最上位に位置づけられる計画であり、「多摩市のまちの将来設計図」です。基本構想と基本計画の2層で構成されています。



(2) 目的

- 市内団体から、市政に対する満足度・重要度、市に対する感じ方及び意見等を聴くことにより、地域で活躍されている市民団体の意見を、令和5年度からスタートする「（仮称）第六次多摩市総合計画」に反映させることを目的としています。

2 調査の概要

(1) 対象

62団体

(2) 実施方法

アンケート調査票を郵送等で配付し、同封の返信用封筒またはQRコード内アンケート回答フォームにより回答

(3) 内容

- ア 回答者の属性（所在地・活動分野）
- イ 市の施策の満足度、市に対する感じ方などに関する調査
- ウ 自由意見
- エ その他

(4) 期間

7月4日（月曜）～8月12日（金曜）の期間内で配付・回収

(5) 回答者数

20団体

この度は、アンケートへご協力くださり
誠にありがとうございましたニャ！！



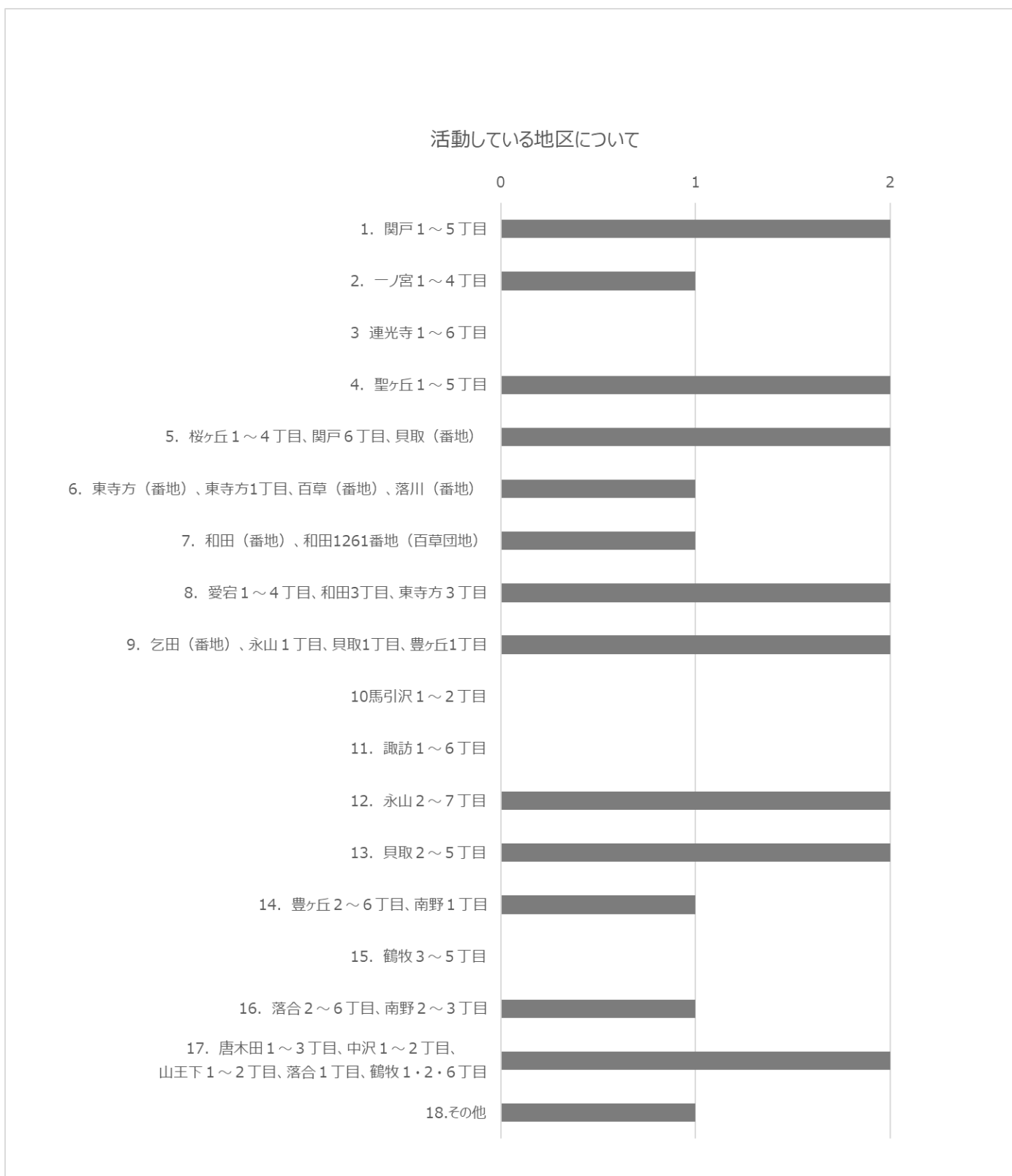
市役所職員 にゃんともTAMA三郎

第2章 調査の結果

1 活動している地区について

「あなたの活動している地区は、次のどちらですか」の回答では、市内全域の団体の皆様よりご回答いただきました。（複数回答可）

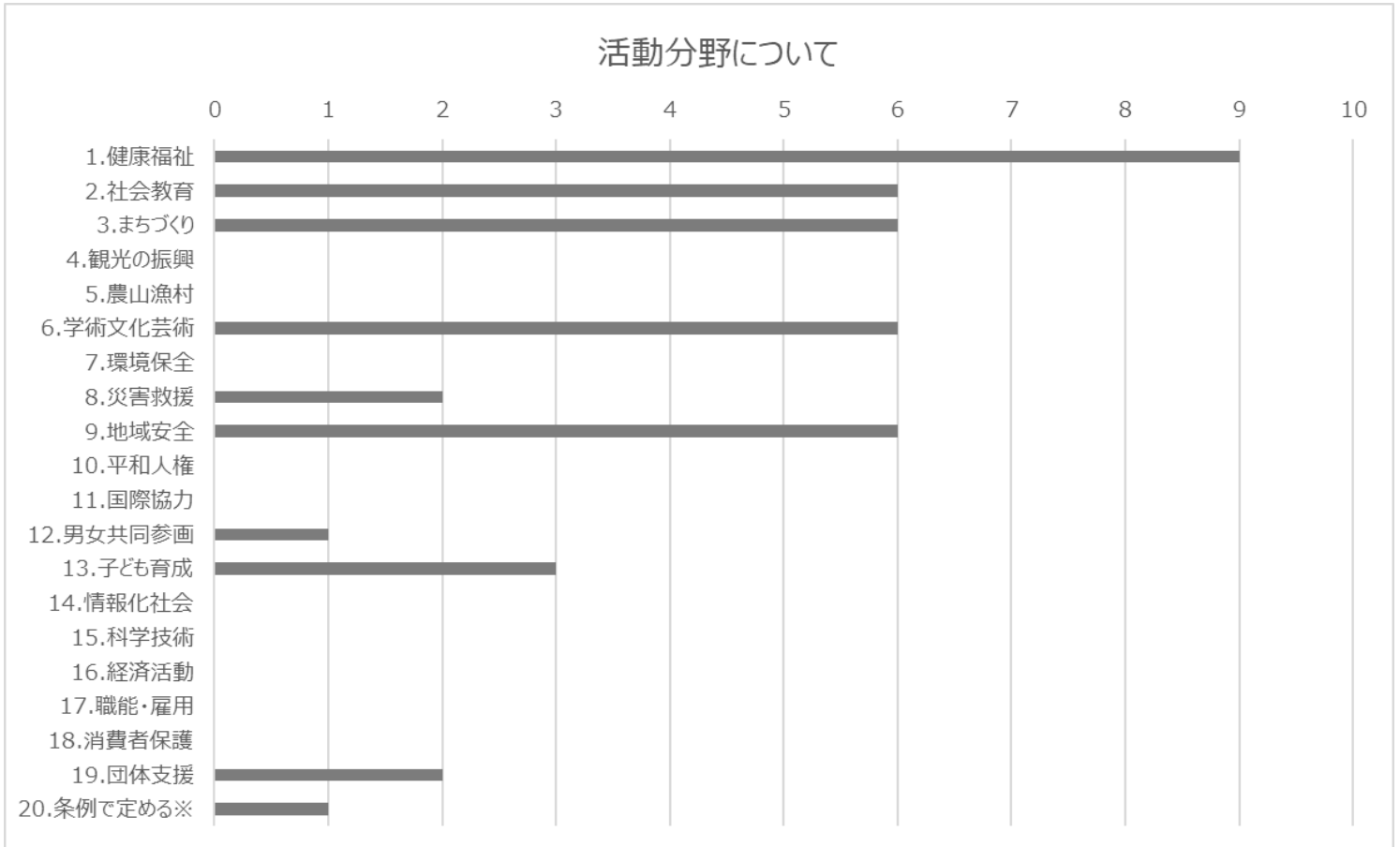
【活動している地区について（選択項目順）】



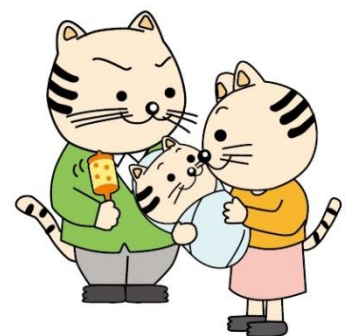
2 活動分野について

「あなたの団体の事業分野はどちらですか。」の回答では、「健康福祉」、「社会教育」「まちづくり」「地域安全」分野の他、市内団体の皆様より多くのご回答をいただきました。（複数回答可）

【団体の事業分野（選択項目順）】



※ 1～19 で掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
（特定非営利活動促進法第2条及び別表より）

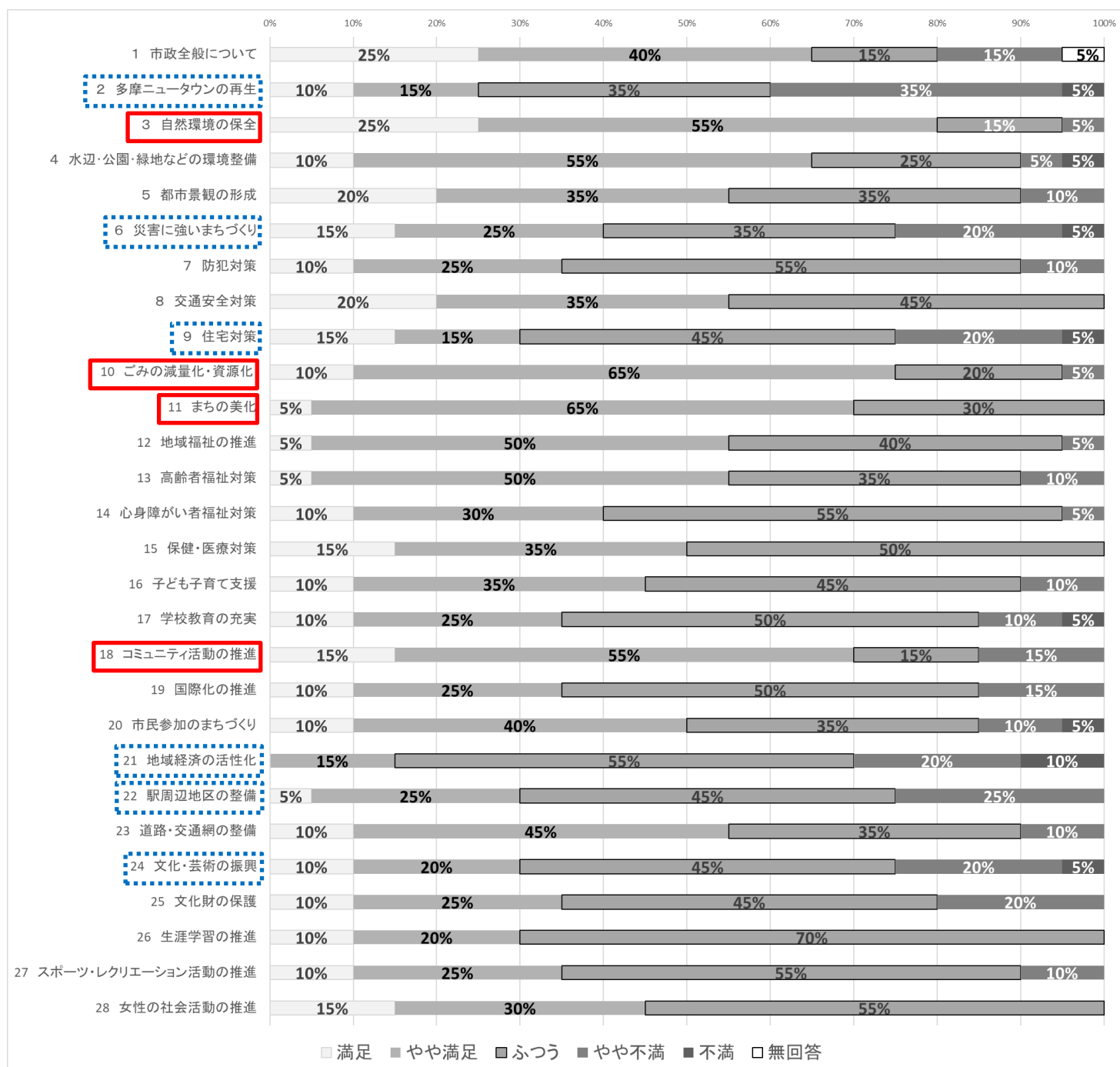


3 市政の満足度

「あなたは、多摩市の取組みについて、どのように感じていますか。(1)～(28)の項目ごとに、一つ選んで○をつけてください。」の回答では、満足、やや満足を合わせた“満足派”の回答が「3 自然環境の保全」(80%)、「10 ごみの減量化・資源化」(75%)、「11 まちの美化」(70%)、「18 コミュニティ活動の推進」(70%)の順となっており、生活環境やコミュニティ活動に関する評価が高くなっています。

一方、不満、やや不満を合わせた“不満足派”は「2 多摩ニュータウンの再生」(40%)、「21 地域経済の活性化」(30%)、「6 災害に強いまちづくり」、「9 住宅対策」、「22 駅周辺地区の整備」、「24 文化・芸術の振興」(25%)の順となっています。

【市政の満足度（選択項目順）】



【参考】多摩市政世論調査との比較

市政の満足度については、多摩市政世論調査の結果と同様に、「自然環境の保全」や「まちの美化」に関する満足派が多く、「多摩ニュータウンの再生」「地域経済の活性化」や「駅周辺地区の整備」に関する不満足派が多いという結果となりました。また、市内団体の方が、全体的に満足度が高い傾向となりました。

【市政の満足度】

| | 市内団体アンケート | | 多摩市政世論調査（満 18 歳以上対象） | |
|---------|----------------------|-----|----------------------|-------|
| 満足派 1 位 | 自然環境の保全 | 80% | 水辺・公園・緑地などの環境整備 | 50.4% |
| 満足派 2 位 | ごみの減量化・資源化 | 75% | 自然環境の保全 | 47.5% |
| 満足派 3 位 | まちの美化 コミュニティ活動の推進 | 70% | まちの美化 | 38.6% |

| | 市内団体アンケート | | 多摩市政世論調査（満 18 歳以上対象） | |
|----------|--|-----|----------------------|-------|
| 不満足派 1 位 | 多摩ニュータウンの再生 | 40% | 駅周辺地区の整備 | 22.9% |
| 不満足派 2 位 | 地域経済の活性化 | 30% | 地域経済の活性化 | 18.8% |
| 不満足派 3 位 | 災害に強いまちづくり 住宅対策 駅周辺地区の整備 文化・芸術の振興 | 25% | 多摩ニュータウン再生 | 15.0% |

4 日常生活での感じ方

「あなたの住む地域のことや、あなた自身の感じ方についてお聞きます。次の各設問について、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください」の回答では、「**12 道路や公園などが整備されていて住みやすいまちだと思いますか。**」「**14 地域の中で活動したり、活躍しやすいまちだと思いますか。**」(95%)、「**1 小さい子どもたちを育てる環境が整っているまちだと思いますか。**」(90%)の順となっており、多摩市の都市基盤や市民生活、子育て環境への評価が高くなっています。

一方、「あまりそうは思わない」「そう思わない」を合わせた“**不満足派**”は、「**9 多くの人が観光で訪れたいと思えるまちだと思いますか。**」(80%)で最も高くなっています。次いで、「**7 企業やお店に活気があり、にぎやかなまちだと思いますか。**」(65%)、「**10 地震や洪水などの自然災害への備えができていますか。**」(40%)の順となっています。

【日常生活での感じ方（選択項目順）】



【参考】多摩市政世論調査との比較

日常生活での感じ方については、多摩市政世論調査の結果と同様に、「都市基盤」や「子育て」に関する満足派が多く、「観光」や「地域産業」に関する不満足派が多いという結果になりました。

【日常生活での感じ方】

| | 市内団体アンケート | | 多摩市政世論調査（満 18 歳以上対象） | |
|---------|---|-----|--------------------------------|-------|
| 満足派 1 位 | 道路や公園などが整備されていて住みやすいまちだと思いますか 地域の中で活動したり、活躍しやすいまちだと思いますか | 95% | 子どもがのびのびと過ごし、学び、成長できるまちだと思いますか | 63.5% |
| 満足派 2 位 | 小さい子どもたちを育てる環境が整っているまちだと思いますか 子どもたちにとって、学んだり、遊んだり、生活しやすいまちだと思いますか 差別やいじめのない、誰もが安心して平和に暮らせるまちだと思いますか | 90% | 子育てがしやすいまちだと思いますか | 62.0% |
| 満足派 3 位 | 地域や近所のつながりや支え合いがあり、いつまでも住み続けたいと思えるまちだと思いますか。 高齢者になっても、いきいきと暮らせるまちだと思いますか。 | 85% | 道路や公園などの都市基盤が整ったまちだと思いますか | 59.6% |

| | 市内団体アンケート | | 多摩市政世論調査（満 18 歳以上対象） | |
|----------|----------------------------|-----|---|-------|
| 不満足派 1 位 | 多くの人が観光で訪れたいと思えるまちだと思いますか | 80% | 観光の面から魅力のあるまちだと思いますか | 39.4% |
| 不満足派 2 位 | 企業やお店に活気があり、にぎやかなまちだと思いますか | 65% | 地域産業の活気・活力があるまちだと思いますか | 36.0% |
| 不満足派 3 位 | 地震や洪水などの自然災害への備えができていますか | 40% | 仕事や地域活動を通して、自分の力を発見・発揮できる機会のあるまちだと思いますか | 22.9% |

5 自由意見（まとめ）

皆さまからいただいたご意見について、以下のとおり市の「第5次多摩市総合計画基本構想」の目指すまちの姿ごとにまとめました。多くの貴重なご意見、ご提案をありがとうございました。

| カテゴリ | 主な意見 | 意見数 |
|------------------------------------|---|-----|
| 1. 子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち | 子供達の教育の充実させて、さまざまな体験の提供で自立して社会に貢献出来る人材に育つ様サポートをして欲しい。 | 1 |
| 2. みんなが明るく、安心していきいきと暮らしているまち | 老人問題に関しては、地域に予算を振り分け、其々の地域に合った活動を自治会などを通じてする。 ニュータウン地域の老人施設の整備は喫緊の要事。 | 1 |
| 3. みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち | 消費型都市からの脱却を図ることが肝要と思います。 | 1 |
| | 今以上に多世代交流を活性化し、地域の担い手の世代交代がスムーズに進むようなまちにしたい。 | 1 |
| | 市民が参画する試みを増やしていきたい。 | 1 |
| | 自分らしく、輝けるまち。 個が輝き、人のつながりが新たなものをうみだすまち。 | 1 |
| 4. 働き、学び、遊び みんなが活気と魅力を感じるまち | 人のつながりの中から、あたらしい産業を生み出していくことができれば、QOL重視の人生を送りたい人にとって最高のまちになると思います。 | 1 |
| | 人がにぎわう街。多世代の人が交流する街。元気な街。 | 1 |
| 6. 人・自然・地球 みんなで環境を大切に するまち | 近所の緑地を自分たちで保全できるまちにしたい。 | 1 |
| | 公園・緑地は沢山ありますが・樹木の整備（剪定・伐採・枯れ枝）・池の汚れ（循環・池の中清掃）等改善で気持ちの良い散歩コースとして今まで以上に活用される | 1 |
| | 仕事に便利な都会と緑豊かでゆとりがあり個の生活を充実したものにできる多摩市・多摩ニュータウンをしっかり差別化し、多摩市の魅力をさらに引き出すまちづくりを行ってほしい。 | 1 |
| その他 | 時流に乗せられる事なく、地に足をつけて 将来を見据えた計画を立てて実践して頂きたいです | 1 |
| | 多摩市の存在を、巨視的かつ俯瞰的に把握して、その持つ良さを発見して最大限伸ばし、不足する部分は補完する政策実現を望みます。 | 1 |

| | |
|--|----------|
| <p>農業・商業・経済・行政の財政について、多摩市の人口、人口構成、公共施設の規模などに順応させ、自立できる市構造の早急な構築が必要と考えます。 いつまでも実験都市ではなく、プランナーのニュータウン再生の妄想に引き回される事なく、経済活動と消費活動、多摩市の将来構造として、自立できる市民生活を構築すべきと考えます。</p> | <p>1</p> |
| <p>多摩市の南側、南野、豊ヶ丘、貝取は高齢化が進み、商店街の活気もなく、駅からも遠く、保育園も閉園になり空地の状態が続いています。豊ヶ丘児童館、豊ヶ丘市民ホールがなくなる話がありましたがろうじて存続しているのがありがたいです。地域によってコミセンの運営に差があったり、公共施設が配置されていないのは悲しい。</p> | <p>1</p> |
| <p>人生 100 年時代に対応する、全世代型の生活環境（育児、教育、就業、文化活動、老後、その他）のサイクルを自転させられる推進エネルギーを生み出すための骨太で具体的な筋書きを持った長期的ビジョン策定をお願いしたいと思います。</p> | <p>1</p> |